

平成31年度 第1回伊東市政モニター会議録（要旨）

日 時 平成31年4月25日（木）午後2時～3時30分

場 所 市役所7階 特別会議室

出席者 市政モニター7人（欠席1人）

市長、中村副市長、杉本企画部長、財政課長、市政戦略課長、担当

1 開会

2 委嘱状交付

3 市長あいさつ

・2年前に就任し、タウンミーティングや未来ビジョン会議を通じ、これまで届いていなかった声を聴いている。形になったものもあれば、課題として残るもの、解決が難しいものもあるが、解決しようという気持ちを持って行政運営のリーダーとして務めていく。

・市政モニターは従来からの制度であり、様々な人からの意見を真剣に聴くことを今後も継続していく。積極的に色々な角度からの意見を寄せていただきたい。

4 モニター自己紹介及び当局紹介（省略）

5 懇談

伊東市の財政について（財政課長）

（平成31年度の一般会計予算を中心に、伊東市の財政について説明）

日頃思っていることや伊東市の将来、地域の課題などについて

【モニターA氏】（自己紹介の中での意見）

人口が7万人を割り、65歳以上が40%を超え、若年層の流出及び世帯年収の減少など各種数字から、街の勢いの弱まりを感じます。何か有効な手立てを講じないと、来て楽しい、住んで幸せな伊東が遠くなると思います。また、伊豆半島のゲートウェイとしての伊東の役割は大きいと思います。

手を打つにしても一朝一夕で成果を上げるのは大変難しく、例えば10年後どのような伊東になっていたか、ずっと住みたいまた来たい伊東が具体的にどんな街なのか明確に定め、そこに向けてステップバイステップで近づけていくことが必要だと思います。

私が考えるのは2本柱で、1つは豊かな自然環境、温泉を含めた資産を有効活用することです。具体的提案としては「美しい森が見たい」。例えば世田谷の砧公園や明治神宮には素晴らしい森があります。伊東の森は遠くから見ると新緑がとてもきれいですが、近くで見ると野放図な雑木林です。下草の処理や雑木の処理、選定を施し美しい森を再生できないものかと思います。人もお金もかかるため、全てを行うことはできませんので、いくつかエリアを選んで進めてはどうでしょうか。一碧湖周辺の森は候補として好適ではないでしょうか。

観光客のリピート率を高めるためには、感性を刺激する何か、ドキドキワクワクに繋がる何かが必要で、それらも含めて質の高いリゾートとなることを計画できればと考えます。

もう1つの柱は、家を持ちやすくするための施策等により、若い人も安心して生活できる住環境整備、子育て環境整備、都心とのアクセス向上、そして感性を刺激する何かが必要です。また、労働意欲のある人が働くことができる環境があることが最も重要です。移住促進についても取組が必要です。

【モニターC氏】（自己紹介の中での意見）

鎌倉の路地は若者で賑わっています。伊東にもすてきな路地があるので、活用できないでしょうか。

また、伊東に残る緑、森を守っていただきたいと思います。森の緑のすばらしさという点では、アメリカ東海岸のフィラデルフィアは緑豊かで街並みや公園にしてもお手本としたい部分があります。

【モニターB氏】

私は音楽活動をしており、子どもたちと一緒に楽しめるコンサートを開催しています。移住して知り合いも少ない中、平日に開催しましたが、多くの人が集まりました。伊東は土日開催のイベントが多く、土日働く人も多いため、平日開催で伊東ならではのことをやってはどうでしょうか。

健康福祉センター内に子どもの遊び場がありますが、利用対象に制限があるようで、検診で訪れた親子が検診後に利用できず困っているのを見かけます。せめて検診時には使えるようにしていただきたいと思います。

「伊東には文化が無い」というイメージはもったいないと思います。音響設備のリニューアルは必要ですが、観光会館のように大きな施設もあるので、有名なアーティストを呼べる可能性があります。

音楽イベントは集客力がありますが、それと温泉や海、魚など伊東の魅力と絡

めると相乗効果を上げられるのではないかと考えます。イベントを行いたいと思う人たちが簡単に利用できる支援制度があれば、活動する人も出てくると思います。

また、地域の中で活動する人のレベルアップを図ることも大事です。地元アイドルや力のあるアーティストが出てくれば、遠くから人を呼ぶことも可能になるので、そのような魅力づくりをするのも面白いと思います。

【モニターA氏】

感性を刺激する要素として大きいのは「食」と「アート」だと思います。「食」については豊富な海産物を中心にやっていくことは可能だと思いますが、「アート」については今後よく考えて行っていく必要があることと思います。モニターB氏の言うように草の根的活動から積み上げ、そのような機運が上がってくるのが大切です。また、例えばシドニーのオペラハウスのように、日本に来る海外アーティストが伊東で演奏したいと思うような施設が何年後かにできていることも必要だと思います。

機運が盛り上がってきていないと、建物だけ造ってもだめです。海外アーティストにとって魅力的な場所となることを目指してはどうでしょうか。

【モニターB氏】

宿泊施設はたくさんありますが、平日は空室も多いと聞きました。外国人観光客は休みが長く平日、週末関係なく利用があります。長期の滞在期間中、何かしら楽しみや文化的なものを求めるお客様もいるので、そのような魅力があると良いと思います。

私はできればマドンナに来てもらいたいと思っています。他にも、世界中からお客様を呼べるアーティストはたくさんいます。

【モニターA氏】

文化会館を新しくする計画があるようですが、単に建物をリニューアルするだけではなく、10年後の伊東に繋がる計画の線上に位置付けていただきたいと思います。

市内に多くある美術館もあまり動いていないように思います。美術館個々の努力も必要ですが、見学者、来場者等の底上も必要です。また、閉館したままの美術館はもったいなく見苦しいと思います。

【モニターB氏】

廃墟があるだけで暗いイメージになってしまいます。廃墟となった旅館やホ

テルもかなりあります。

【モニターA氏】

音楽と美術などのアートは核になるような気がします。

【モニターB氏】

私は地域と地域活性のためにアートをどのように生かすかというワークショップを受講し、アートだけではなく地域の魅力を発掘したり、人と人を繋げられるような企画ができたかと考えています。アートといってもそれほど難しいものではなく、伊東にも身近なところに気づかれていない地域の魅力があるはずなので、それを見つけて生かしたいと思っています。

【モニターC氏】

路地裏の件で、市内を歩くと昭和レトロな感じがあり、最近そのような魅力も人気となっています。宵まち通りにはバーやスナックがありますが、どのくらいの代金がかかるのか分からず、入店しづらいと思います。解決策として、店舗前の料金表示掲出や基準を条例等で定めて、入りやすい環境をつくってはどうか。

また、市内の協力店舗で利用できるコーヒー券を作ってはどうか。

魅力のあるお店が1軒でもあれば、関東圏からでも人を呼ぶことができ、周りの店舗にも波及してエリア一帯がブランド化するのではと思います。

【モニターB氏】

料金表示やおすすめメニューなどが掲出されていれば、初めて訪れた人や若い人でも入りやすいと思います。

【モニターA氏】

最近の熱海の成功をどのように分析し、伊東はどうしようとお考えなのか伺います。

【市長】

熱海は一時激しく落ち込みましたが、大手ホテルグループが倒産したホテル等を買上げリニューアルオープンさせ、観光戦略としてメディア対策を積極的に行ったこと、また長浜海浜公園や熱海駅前広場の整備のタイミングが重なったことによりV字回復をしました。熱海は現在、若い世代の観光客が多く、手ごろな価格のホテル等の稼働率が良い状況です。また、熱海の特徴として見どこ

ろが一極集中していますが、伊東は広い市域の中にエリアごとの特徴があり、見どころも多くあります。各エリアの特性を生かし豊富な観光資源の魅力を効果的に発信する体制を強化したいと考えております。

文化ホールの規模について、常設の座席数としては800席程度を検討しています。しかし興行で採算を取るためには1,000席は必要との考えもあり、可動式の座席の採用も検討しているところです。シドニーのオペラハウスは規模が違いますが、イメージとしてはそのような特徴的な建物があれば違うと思います。

【モニターB氏】

建物自体に魅力があれば、ランドマークとしての魅力は大きいと思います。

【モニターA氏】

国道135号の渋滞と、伊東線のアクセスの悪さは改善できないでしょうか。首都圏から熱海までは手軽に来られますが、伊東までとなると足が遠のきます。

【モニターB氏】

文化ホール等の施設について、駐車場を十分整備していただくことも必要だと思います。また、駅から近いと利用しやすくなります。

【モニターG氏】

日頃図書館を利用していますが必要な本が開架に無く、職員に依頼し閉架書庫から持ってきてもらうことがあります。もう少し大きな図書館になり、開架資料が充実することを希望します。

【モニターB氏】

図書館も駐車場が遠いです。

【モニターG氏】

特に小さな子ども連れの方は駐車場が遠いと、図書館の利用をためらってしまうこともありますので、子育て中の人のための駐車スペースが近くにあると良いのではないのでしょうか。

【モニターB氏】

CDやDVDも充実させていただきたいと思います。図書館でCD等を十分

借りることができればお金を他に回すことができ、若い人にとっても魅力的な市だと感じるのではないのでしょうか。また、利用者が多くなれば交流が生まれ、街全体が活性化するものと思います。

【モニターE氏】

日頃、市内の子どもの人数が減り続けていることを実感しています。子育て支援、子どもが住みやすい街にすることが今後の伊東のための最重要課題だと考えます。子育てしやすい街になれば、観光、産業、様々な部分に良い効果が波及していくものと考えています。

また、伊東に住む人が伊東の魅力を外に発信してくれることが効果的であり、子どもたちも小さい頃から伊東の魅力に触れることで、進学等で市外へ出た時に、効果的な伊東の宣伝をしてくれるようになるのではないのでしょうか。

【モニターC氏】

「伊東市の財政」6ページ、「市税などの使い道」で保育園園児1人あたり約169万円もの金額がかかっており、小・中学生と比較しても桁違いに高額なことに驚きました。

【市長】

保育士の配置基準等、国の基準に則り運営しております。人件費のほか施設管理費も必要です。本市に限らず保育には経費がかかります。

【モニターA氏】

子どもが増えるということは親世代、働く世代が増えなければいけません。そのためには、住環境の整備として空き家を活用することも必要です。

【モニターB氏】

空き家の多い地域は治安の面で心配があるため、移住する際にはその点も考慮しました。

子育て支援について、例えば子ども連れのお母さんはバスや電車が無料ということであれば、それは口コミになる要素で、旅行先として選んだり、住んでみたいというイメージに繋がるのではないのでしょうか。

小・中学校の学区が広く、通学にバスを利用する児童生徒がいますが、運行本数が少なく困っています。保護者の送迎が必要な場合も多いです。バスの本数の拡充やバス代の助成があればと思います。

現在の路線バスの本数を増やすことは難しいと思いますが、コミュニティバ

スとして小型のバスを小さく巡回していただければ、学生も高齢者も使いやすいのではないのでしょうか。バスにより皆さんの行動範囲も変わり、街の活性化にも繋がるものと思います。

【モニターA氏】

そのような提案はコストがかかる話だと感じるかもしれませんが、例えば、伊東が全国に先駆けて公共バスを全て電気バスにし、子ども連れの人は無料などとした場合のPR効果は絶大だと思います。メディア、口コミの使い方、発信の仕方を今までにない方法で考えることで動きを起こせると思います。

【モニターB氏】

「伊東」を思い出してもらうきっかけをつくることが大事で、その方法の一つとしてバスのアイデアで伊東の良いイメージが根付くというのは、効果が大きいのではないのでしょうか。

市内の宿泊施設等でアーティストイベントを行う際に、市からの援助があれば実施しやすくなり誘客に繋がるのではないのでしょうか。

【モニターF氏】

フジサンケイレディスクラシックのテレビ中継の際に、「川奈」だけでなく「静岡県伊東市」と入れていただけると、情報発信の一つとして有効ではないのでしょうか。

【企画部長】

以前「伊東市」を入れていただくよう申し入れをしましたが、改めてお願いしてまいります。

【モニターD氏】

外国人観光客向けにデジタルガイドマップを作成していますので、来年の東京オリンピックパラリンピックに向けて活用したいと考えています。防災面等でも市と協力して進めたいと考えています。

【モニターB氏】

観光ごよみの英語版はあるのでしょうか。外国人観光客が多いため、せめて英語版があればと思います。

以 上